

令和4年第2回嬉野市議会臨時会会議録

招集年月日	令和4年7月20日					
招集場所	嬉野市議会議場					
開閉会日時 及び宣告	開議	令和4年7月26日 午前11時00分			議長 辻 浩一	
	閉会	令和4年7月26日 午前11時21分			議長 辻 浩一	
応（不応）招 議員及び出席 並びに欠席議員	議席 番号	氏 名	出欠	議席 番号	氏 名	出欠
	1番	水 山 洋 輔	出	9番	宮 崎 良 平	出
	2番	大 串 友 則	出	10番	川 内 聖 二	出
	3番	古 川 英 子	出	11番	増 田 朝 子	出
	4番	阿 部 愛 子	出	12番	森 田 明 彦	出
	5番	山 口 卓 也	出	13番	芦 塚 典 子	出
	6番	諸 上 栄 大	出	14番	田 中 政 司	出
	7番	諸 井 義 人	出	15番	梶 原 睦 也	出
	8番	山 口 虎 太 郎	出	16番	辻 浩 一	出

地方自治法 第121条の規定 により説明の ため議会に出席 した者の職氏名	市長	村上 大 祐	市民課長	
	副市長	早瀬 宏 範	健康づくり課長	
	教育長	杉崎 士 郎	統括保健師	
	行政経営部長	永江 松 吾	子育て未来課長	
	総合戦略推進部長	三根 竹 久	福祉課長	
	市民福祉部長	小池 和 彦	農業政策課長兼 農業委員会事務局長	
	産業振興部長	中村 はるみ	茶業振興課長	
	建設部長	井上 元 昭	観光商工課長	
	教育部長	大久保 敏 郎	農林整備課長	
	観光戦略統括監	近藤 光 則	建設課長	
	総務・防災課長兼 選挙管理委員会事務局長	太田 長 寿	新幹線・まちづくり課長	
	財政課長	中村 忠太郎	環境下水道課長	
	税務課長		教育総務課長	
	企画政策課長		学校教育課長	
	広報・広聴課長		会計管理者兼 会計課長	
	文化・スポーツ振興課長		監査委員事務局長	
SAGA2024 推進課長		代表監査委員		
本会議に職務 のため出席した 者の職氏名	議会事務局長	筒井 八重美		

## 令和4年第2回嬉野市議会臨時会議事日程

令和4年7月26日（火）

本会議第3日目

午前11時 開議

日程第1 討論・採決

議案第39号 市道路線の認定について

議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）

---

### 午前11時 開議

#### ○議長（辻 浩一君）

皆さんおはようございます。本日は全員出席であります。

会議を開く前に、本日、報道機関より取材の申出がっておりますので、撮影その他は許可しておりますので、御了承ください。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1. 討論・採決を行います。

それでは、議案第39号 市道路線の認定についての討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。これで議案第39号の討論を終わります。

議案第39号について採決をいたします。

議案第39号を原案のとおり決定することについて賛否の投票を求めます。それでは、投票してください。

〔押しボタン式投票〕

投票を締め切ります。全員賛成であります。したがって、議案第39号 市道路線の認定については可決をいたしました。

次に、議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）について討論を行います。討論はありませんか。山口虎太郎議員。

#### ○8番（山口虎太郎君）

議席番号8番、山口虎太郎、議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）について反対討論をいたします。

この議案については、熟慮しました結果、私は反対討論をするという気持ちに至りました。

議案第40号については、国からの新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金による対策事業費は認めております。

9月23日に新幹線開業に向けた嬉野温泉駅駅前周辺整備事業及び道の駅等管理事業費の議案質疑の答弁において納得ができませんでした。

理由、6月定例会で指定管理事業者選定の事業者が否決された結果、7月19日、臨時会直前に、市長は市の直営で費用が倍になったと記者発表されたことが、市民の一部の方々に対して、否決した議員が駅前整備を遅らせていると誤った印象を持たれました。今回の臨時議会の議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）、道の駅等管理事業費を見ると、委託事業費を増額したり、市が本来整備すべき事業費を道の駅管理事業費と計上することで膨らませております。予算が倍になるという予算組替えは、私は情報操作ではないかと考えました。市長としての資質を疑います。

新幹線駅前整備に関する予算に関しては、これまでの議会も、議員としても私は反対することなく事業費の執行を認めておりました。しかし昨年、市民の方からも、新幹線駅開業を前にして一向に進まぬ駅前整備に、どうしてかという質問を受けておりました。6月定例会での道の駅指定管理者の選定議案のときになっても、駅前整備のスケジュールの遅れは明確な説明がなく、間に合わせたいという答弁でありました。

整備スケジュールの遅れがあるとするならば、その責任は市長の責任であります。議会へ責任を転嫁するような情報操作は、私は許せません。議会や市民皆様へ謝罪に値すると考えます。

以上、私の反対討論といたします。

**○議長（辻 浩一君）**

賛成討論はありませんか。大串友則議員。

**○2番（大串友則君）**

議席番号第2番、大串友則です。議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）に対し、賛成の立場から討論させていただきます。

まず初めに、先日行われた議案質疑の答弁の中で、指定管理制度が理解を得られず否決されたとありましたが、指定管理者を指定する議案が否決されておりますので、誤認がないようお願いいたします。

さて、今年度は新型コロナウイルスの影響とさらに原油価格、物価高騰等で厳しい状況が続いておりますが、9月23日の西九州新幹線嬉野温泉駅開業に向けて機運の情勢を図るとともに、新型コロナウイルス収束後の嬉野市の経済もいち早く立て直さなければいけません。

当該予算は、原油価格、物価高騰等の対策支援事業などが含まれており、また、道の駅管理運営事業においても、嬉野市内の実績のある関係団体、業者と協力しながら、できるだけサービスの低下にならないように努力すると説明があり、大いに評価できる予算であります。

昨夜、嬉野温泉本通り商店街において、嬉野温泉駅前の整備事業など説明会が開かれ参加させていただきましたが、職員の方の一つ一つ丁寧な説明を聞いて、すばらしい説明会だったと思い、感銘を受けました。この真摯な姿勢こそ、市民の皆様と共に新しいステージへとしっかりと上っていけるものと思っております。

最後に、当該予算に対して議員各位の賛同を心からお願い申し上げまして、私の討論とさせていただきます。

#### ○議長（辻 浩一君）

反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、ほかに討論はありますか。水山洋輔議員。

#### ○1番（水山洋輔君）

議席番号1番、水山洋輔です。議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）について賛成討論をさせていただきます。

今回の補正予算につきましては、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用した、社会福祉、児童福祉、学校給食費等の補助であり、物価上昇が続く中、各事業において、その効果は費用負担を抑える効果があると理解いたします。

また、道の駅の「うれしの まるく」のよさにつきましては、今年度は市が直接事業を行うことで当初の予算から倍以上の費用増とはなっておりますが、その内訳について議案質疑のほうでも執行部からの説明をいただきまして、施設運営をするための初期投資費用が1,200万円、地域振興業務情報発信事業が1,100万円、この事業につきましても、マルシェや大型イベント等の開催事業費であり、集客イベントを行うことで市並びに県外の方にも広く嬉野市のPRができると理解しております。

続きまして、利用運営業務につきまして231万円、これにつきましても観光交流センターにおいて月1回ごとに専門家が商品を入れ替えて商品販売を行うということでトレンドに対応できる専門家が必要ということの答弁をいただいております。

また、清掃業務につきましても、約770万円の費用増になっておりますが、これにつきましても、当初の試算を4月にしていたものに対して、今回、市が直接運営することにより新たな試算をされた結果、事業費の負担となったという御説明もいただきました。

また、今後のそういった入札につきましても、まずは市内の事業者を考えて行うとの御答弁もいただき、事業の執行につきましても、各課との連携も図ることも考えるという御答弁もいただいております。

新幹線の開業は嬉野市において100年越しの契機と言われる中で、道の駅「うれしの まるく」にたくさんの市民や観光客の方に来ていただき、嬉野の魅力を知っていただき交流が盛んになるように望みます。よって、議案第40号に賛成いたします。

○議長（辻 浩一君）

ほかに討論ありませんか。増田朝子議員。

○11番（増田朝子君）

議席番号11番、増田朝子です。議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）に賛成の立場で討論いたします。

今回、議案第40号は民生費、総務費、教育費、農林水産費、土木費が提案されております。その中でも今回、議案第40号の中の道の駅等管理運営事業については、嬉野市の皆さんの一番関心の高い案件であります。これは、さきの6月議会で道の駅「うれしの まるく」の指定管理の指定業者の否決と指定管理料7か月分の3,185万7,000円の修正案が可決され、指定管理料は予備費に回されました。

今臨時会に提出された予算案は市直営にする理由から、管理運営事業費として7,500万円——使用料及び賃借料、工事請負費、備品購入費の1,180万6,000円を含みます——の予算計上に正直驚きました。6月議会、今臨時会のこれまでを振り返りますと、今回の指定管理の指定は、6月議会ではなく、遅くとも3月議会までに提出するべき案件であったと思います。

また、公平公正に制定された信頼ある事業者の選定であったならば、臨時会の再提案はなかったと思われまふ。そして、嬉野温泉駅周辺整備が完了してからの指定管理の指定にすべきだったと私は思います。しかしながら、市は、今年度は市直営、来年度からは再度指定管理業者での運営を考えておられます。公正公平な顔の見える指定管理指定業者の選定の下、市民の皆様から愛される道の駅「うれしの まるく」になることを願います。

そして、新幹線開通まであと2か月。今回、市直営の道の駅「うれしの まるく」となり、高額な予算が気にはなりますが、多くの観光客に来ていただき、嬉野市の発展につながることを期待したいと思います。よって、議案第40号に賛成いたします。

○議長（辻 浩一君）

ほかに討論はありませんか。芦塚典子議員。

○13番（芦塚典子君）

議席番号13番、芦塚典子です。議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）について賛成の立場で討論いたします。

今回の臨時議会は地方創生臨時交付金並びに嬉野温泉駅周辺整備等について上程されております。新幹線駅前整備事業については、今年度6月議会までは順調に整備事業が進められてきております。新幹線駅前広場道の駅まるくの指定管理選定に当たっては、6月の時期では遅過ぎるという声も上がってございましたけど、指定管理選定に上がっていた業者の実績に疑念があるということで、議会で否決されております。しかる後、市としては直営で事業が開始されることになり、事業費の大幅な縮減と事業進行の最短化で進められると確信してお

ります。しかし、新聞、あるいはテレビ報道では、市長は6月議会で否決された指定管理制度に比べて事業費が倍以上に膨らんだという報道をなされて、また、一部の事業が開業時にスタートすることが難しくなり、当初の想定からサービスの低下も避けられなくなったと報道しております。また、SNSでも、事実でない議会での討論の誤報を上げられて、市民の疑義を有するところになり、市民に不信感を与えるところとなっております。

事業費の大幅な増加と市長が明言しておられるのは、もともと議会運営関連の人件費と増大や市の行う工事契約、あるいは備品購入で増加した分であり、指定管理選定の否決とは関係のない、市自体で整備する事業でありました。

今後の事業運営に当たっては、執行部の説明により、事業者選定でも市内業者を中心に公平な、適正な価格の入札を行うという執行部の答弁もあり、また市長も、一日でも早く効率的な運営にしていけるよう市内の事業者とも協力して行いたいと新聞報道でも明言しております。

今後は、適正な事業費の配分と業者の選定並びに事業の着実な推進を図り、新幹線関連事業が着実に推進されることと期待しております。

市民に正確な情報を提供することが市政の信頼と前進につながる重要な事項でありますから、事実に基づいた情報を公開することが市民に対する市政の見える化であると思えます。

今後は、市民の福祉の充実と向上並びに事業費の配分の公平性をモットーに、今年度、今回上程されました一般会計補正予算は遅滞なく進められることを期待して賛成の討論といたします。

以上です。（「議長」と呼ぶ者あり）

○議長（辻 浩一君）

梶原睦也議員。

○15番（梶原睦也君）

先ほど芦塚議員の意見の中にSNSかれこれというのがありましたけど、そういった事実が本当にあったのかどうか、そこを確認してきちんと言わないと大変なことになると思いますので、指摘しておきます。

以上です。

○議長（辻 浩一君）

芦塚典子議員。

○13番（芦塚典子君）

これはSNSで掲上された市長のSNSと、それと前回の討論で行われた――議員からいただいでそれを比較して上げたものです。事実と反するところはありません。

以上です。（「確認をしてください、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（辻 浩一君）

はい。ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

これで議案第40号の討論を終わります。

議案第40号について採決をいたします。

議案第40号を原案のとおり決定することについて賛否の投票を求めます。それでは、投票してください。

〔押しボタン式投票〕

投票を締め切ります。賛成多数であります。したがって、議案第40号 令和4年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）は可決をいたしました。

以上で本臨時会に提出された案件の質疑、討論、採決など全ての日程が終了いたしました。

お諮りいたします。本臨時会において議決されました各議案については、条項、字句、数字、その他の整理を要するものについては、その整理を議長に委任されたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。したがって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決定をいたしました。

議会を閉じます。

令和4年第2回嬉野市議会臨時会を閉会いたします。

**午前11時21分 閉会**

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 辻 浩 一

署名議員 川 内 聖 二

署名議員 増 田 朝 子

署名議員 森 田 明 彦